

都市計画道路3・4・9号南流山名都借線 説明会 主な質疑応答

No.	質問	回答
①	西側の区画整理との境界付近は、車道がよく水溜りになっていますが、排水対策は考えていますか。	車道の両側に新しい側溝を設置し、坂川まで排水する経路も整備するので、状況は良くなるものと考えています。
②	歩道に植樹されるようですが、雑草対策等のメンテナンスは考えていますか。	植樹した後は、年間を通じて数回草刈りを行って管理していきます。
③	将来整備される完成形は、都市計画道路から市道237号線に右折できなくなるとのことですが、それにより八木南橋に迂回して八木南団地内の道路（市道288号線）を抜け道にされないような対策はされますか。	完成形で整備する際は、区画整理の進捗により、都市計画道路整備も進んで道路網が変化していると考えられるので、警察と再度協議を行った上で、周辺の状況を鑑みた安全対策を検討します。
④	盛土を置いて沈下させる期間が約6か月ということですが、期間はそれで十分なのでしょうか。	計算上は、約6か月で見込まれる沈下が収まると予想していますが、実際には沈下量計測を行って、沈下が収まるのを確認してから盛土を撤去します。
⑤	完成形で整備された際のバス経路は検討されていますか。	今回は暫定形で整備するので、完成形のバス経路は検討していません。完成形で整備する際は、区画整理の進捗により道路網も変わっているため、その時点での状況を考慮してバス会社と協議します。